



2025年12月25日

各 位

会社名 ホッカントーナメントホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 池田 孝資
(コード: 5902 東証プライム、札証)
問合せ先 取締役常務執行役員 武田 卓也
(TEL. 03-5203-2680)

(開示事項の経過) 完全子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）及び商号変更に関するお知らせ

当社は、2025年2月7日に開示した「純粹持株会社体制解消に向けた準備開始に関するお知らせ」に記載のとおり、当社の完全子会社である北海製罐株式会社（以下、「北海製罐」といいます。）及び株式会社日本キャンパック（以下、「日本キャンパック」といいます。）の吸収合併の検討及びその準備を開示することを決議した旨を公表しておりましたが、本日開催の取締役会において、2027年4月1日（予定）を効力発生日として、当社の完全子会社である北海製罐及び日本キャンパックを吸収合併（以下、「本合併」といいます。）することを決議いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

また、当社は、2026年6月下旬開催予定の定時株主総会で定款の一部変更議案が承認されることを条件として、2026年10月1日付で当社の商号をホッカントーナメントホールディングス株式会社に変更する予定です。定款の一部変更議案については取締役会で決議次第開示いたします。

なお、本合併は、当社の完全子会社を対象とする簡易吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

I. 本合併について

1. 本合併の目的

当社は、2005年10月以降、純粹持株会社体制のもと、各事業が社会環境の変化等に迅速に対応できる体制の構築と、責任及び権限の明確化によるグループ全体の企業価値の向上を図るべく取組んでまいりました。当該体制への移行から20年近くを経て、当初の目的は一定程度達成することができたものと考えております。また、2022年度には中期経営計画「VENTURE-5」を掲げ、人的資源の最適化や国内事業の再編など全社戦略の達成に向けた各施策を着実に進めております。

一方で、当社グループを取り巻く環境につきましては、国内における人口構成比の変動と主要事業の成熟化、環境問題への対応などのグループ全体で取り組まなければならない課題が顕在化しており、これらの急激な外部環境の変化に対応していくためには、柔軟かつスピード感をもった組織体制に変革していくことが必要であるとの結論に至りました。

なお、純粹持株会社である当社と主力事業を担っている北海製罐、日本キャンパックとの合併について現時点で想定する効果は以下のとおりです。

- (1) 迅速な意思決定力をさらに高める
- (2) 成長戦略に合わせた人材の流動化を実行し人的資本を最大化する
- (3) 効率化によるコストダウンを実施する

このような効果を生み出し、グループ一体となった経営戦略を推進するとともに、集中的で効率的な経営資源の配分を図ってまいります。

2. 本合併の要旨

(1) 本合併の日程

取 締 役 会 決 議 日	2025年12月25日
合 併 契 約 締 結 日	2025年12月25日
実 施 予 定 日 (効 力 発 生 日)	2027年4月1日 (予定)

(注) 本合併は、当社においては会社法第796条第2項に規定する簡易合併であり、また、北海製罐及び日本キャンパックにおいては会社法第784条第1項に規定する略式合併であるため、いずれも合併契約に関する株主総会の承認を得ることなく実施いたします。

(2) 本合併の方式

当社を存続会社、北海製罐及び日本キャンパックを消滅会社とする吸収合併を行います。

(3) 本合併に係る割当ての内容

北海製罐及び日本キャンパックは当社の完全子会社であるため、本合併に際して、株式その他の金銭等の交付及び割当ては行いません。

(4) 本合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当する事項はありません。

3. 本合併の当事会社の概要

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社	吸収合併消滅会社
(1) 名 称	ホッカントラストホールディングス株式会社 (注)	北海製罐株式会社	株式会社日本キャンパック
(2) 所 在 地	東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号	北海道小樽市色内三丁目1番1号	東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号
(3) 代 表 者 の 役 职 ・ 氏 名	代表取締役社長 池田 孝資	代表取締役社長 池田 孝資	代表取締役社長 池田 孝資
(4) 事 業 内 容	純粋持株会社	各種メタル缶及びプラスチック容器の製造	清涼飲料の受託充填
(5) 資 本 金	11,086百万円	500百万円	411百万円
(6) 設 立 年 月 日	1921年10月23日	2005年10月1日	1973年9月26日
(7) 発 行 済 株 式 数	13,469,387株	60,000株	822,000株
(8) 決 算 期	3月31日	3月31日	3月31日
(9) 大 株 主 及 び 持 株 比 率 (2025年9月30日現在)	日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口) 10.36% 日本生命保険相互会社 5.16% (株)日本カストディ銀行 (信託口) 5.14% (株)みずほ銀行 3.79% 農林中央金庫 3.15%	ホッカントラストホールディングス(株) 100%	ホッカントラストホールディングス(株) 100%
(10) 直前事業年度の経営成績及び財政状態			
	2025年3月期 (連結)	2025年3月期 (単体)	2025年3月期 (単体)
純 資 産	62,225	5,169	19,201
総 資 産	132,323	30,792	48,214
1株当たり純資産(円)	4,671.09	86,161.98	23,359.52

売上高	92, 419	27, 711	37, 104
営業利益	4, 503	858	2, 643
経常利益	5, 196	1, 269	2, 824
親会社株主に帰属する当期純利益	3, 262	1, 069	1, 748
1株当たり当期純利益(円)	265. 60	17, 832. 60	2, 127. 06

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

(注) 2026年10月1日付でホッカン株式会社に商号変更予定

4. 本合併後の状況（予定）

本合併による当社の本店所在地、代表者の役職・氏名、資本金及び決算期の変更はありません。なお、当社の商号及び事業内容については、2026年6月下旬開催予定の当社定時株主総会において、定款の一部変更議案が承認されることを条件として、2026年10月1日付で変更することを検討しております。

5. 今後の見通し

本合併は、当社の完全子会社との吸収合併であるため、当社の連結業績に与える影響は軽微です。

II. 商号の変更について

1. 変更の理由

本合併により、当社は純粹持株会社体制から事業持株会社体制に移行する予定です。かかる経営体制の変更に伴い、商号の変更を行うものです。

2. 新商号（英文表記）

ホッカン株式会社（英文：HOKKAN LIMITED）

3. 変更予定日

本商号変更は、2026年6月下旬開催予定の当社定時株主総会において、定款の一部変更議案が承認されることを条件として、2026年10月1日（予定）をもって効力が生じるものとします。

以上

(参考) 当期連結業績予想（2025年5月9日公表分）及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期業績予想 (2026年3月期)	99, 000 百万円	4, 700 百万円	4, 800 百万円	3, 200 百万円
前期実績 (2025年3月期)	92, 419 百万円	4, 503 百万円	5, 196 百万円	3, 262 百万円